

MapFan API 利用規約

第1条 (適用範囲)

1. この MapFan API 利用規約 (以下「本規約」といいます) は、インクリメントP株式会社 (以下「弊社」といいます) が法人向けに提供する地図情報配信サービス「MapFan API」(以下「本サービス」といいます) の利用に関する諸条件を定めたものです。本規約は、本サービスをご利用になる全てのお客様 (以下「貴社」といいます) に適用されます。
2. 本サービスのうち「MapFan API 無料プラン」をご利用になる場合、貴社は、本規約の別紙1に添付する「MapFan API 無料プランの利用条件」の定めが適用されるものとします。
3. 弊社は貴社の事前の承諾を得ることなく本規約を変更することがあります。尚、本規約を変更する際は、弊社は事前に当該変更箇所を書面により、または弊社の運営する本サービス案内サイト上に掲載する方法により、貴社に通知します。

第2条 (利用契約)

1. 本サービスの利用にあたり、貴社は弊社との間で別途本サービスの利用契約 (利用申込書による形式を含み、以下「利用契約」といいます) を締結するものとします。
2. 本サービスのお申し込み時において、本規約に定める以外の特記事項が生じた場合は、お申し込み時に取り交わす利用契約書にて定めるものとします。
3. 利用契約の内容が本規約と異なる場合は、利用契約の定めを優先するものとします。

第3条 (本サービスの内容)

1. 貴社は、本サービスにおいて提供される各種機能を、次の各号に定めるシステムまたはサービスにおいて、利用できます。
 - (1) 貴社の社内ネットワーク・システム
 - (2) 利用契約において定められた貴社の提供するインターネット上のサービス (以下「利用サービス」といいます)。なお、利用サービスにアクセスしたインターネットユーザを「閲覧者」といいます。
2. 本サービスは、利用サービス内での利用が可能であり、当該利用サービスに含まれる限り複数のサーバによって利用することもできます。利用サービス以外の利用サービスの追加には、別途新たな契約を要します。
3. 貴社は、利用サービスの変更を希望する場合は、事前に弊社に通知し、貴社および弊社は書面によりその内容を確認するものとします。

第4条 (使用条件)

1. 貴社は、本サービスから提供される各種データ (以下「データ」といいます) のうち本サービスを利用して表示するデータに、本規約別紙2に添付する「地図閲覧利用規約」および以下に定める著作権に関する表記を表示するものとします。但し、弊社より配信されたデータに、既に著作権に関する表記が付されている場合には、当該著作権表記を維持するものとします。

記

『©INCREMENT P CORPORATION』

2. 貴社は、本規約上別途定める場合を除き、データの全部または一部を複製、印刷、転記、抽出、加工、改変、デジタル化、翻案、送信、二次利用その他の利用をしないものとします。
3. 貴社は、閲覧者が自ら印刷を行い閲覧する目的に限り、閲覧者に本サービスから提供される各種データを印刷利用させることができます。尚、本サービスから印刷した地図を、第三者に配布、出版または再使用許諾することはできません。
4. 貴社は、本サービスでデータの表示等に使用するためのアクセスキーについて、一度使用したアクセスキーを保管し再度使用しないものとします。

5. 本サービスにおいてデータは、弊社所定の仕様書その他これに類する書類に定められた方法により提供されるものとし、その他の方法によるデータの利用については、第 11 条および第 16 条の定め
に拘らず、弊社は一切保証または損害賠償いたしません。
6. 貴社は、本サービスの利用にあたり、弊社の運用する本サービスの配信サーバ、ネットワーク、そ
の他設備（以下「弊社サーバ等」といいます）に過大な負荷を与える行為（バッチ処理含む）を行
わないよう配慮するものとします。
7. 弊社は宣伝・広告を目的として、貴社に事前の承諾を得た上で、貴社が本サービスを利用している
事実を公表することがあります。

第 5 条 (ID または API キーの管理)

1. 貴社は、弊社が貴社の認証のために付与する ID または API キー（以下「ID」といいます）の管理
責任を負うものとします。
2. 貴社は、ID を第三者に利用させる行為、貸与、譲渡、名義変更、売買、質入れ等をしてはならない
ものとします。
3. 貴社は、本サービスを利用する目的以外で、ID を利用することができません。
4. ID の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は貴社が負うものとします。ま
た、当該行為により弊社が損害を被った場合、貴社は当該損害を補填するものとします。
5. 貴社は、ID を業務委託先の第三者に使用させることができるものとします。但しこの場合、当該第
三者に対し本規約において自己が負う義務と同等の義務を課すものとし、当該第三者による ID の使
用につき貴社が一切の責任を負うものとします。

第 6 条 (利用期間)

本サービスの初年度のご利用期間は 1 年間で最小単位となります。原則としてご利用期間終了日の 1 ヶ
月前までに弊社または貴社による別段の意思表示がない限り、1 年間単位で自動更新するものとします。

第 7 条 (本サービスの変更・終了)

1. 弊社は、本サービスの一部または全部を、予告なく変更または終了する場合があります。また、弊
社の運用する本サービスの配信サーバのアドレスは、貴社の事前の承諾なく変更されることがあり
ます。
2. 前項に拘らず、弊社の都合により本サービスの全部を終了する場合は、事前に貴社に通知するもの
とします。この場合弊社は、貴社と締結した利用契約の有効期間のうち本サービス終了の時点にお
いて本サービスの未履行の日数に相当する料金の返還をもって、貴社に対する全ての債務が消滅す
るものとします。
3. 弊社が本サービスの配信システム等を変更し、これにより貴社の機器・装置等を調整等する必要が
生じた場合、その費用は貴社が負担されるものとします。

第 8 条 (本サービスの利用料等)

1. 本サービスの利用料および支払方法は別途利用契約により合意するものとします。弊社は、本サー
ビスの利用料を変更することがあります。
2. 貴社がお支払いになられた利用料は、本規約に定めのある場合を除き理由のいかに拘らず一切返
還いたしません。
3. 弊社は、貴社から振込み支払われるべき期日から起算して 30 日以内に本サービスの利用料の入金
が確認できなかった場合には、利用契約を解除することができるものとします。

第 9 条 (情報の取扱)

1. 貴社および弊社は、本規約および利用契約に基づき知り得た相手方の営業上および技術上の秘密情
報を本サービス提供の目的以外に使用してはならず、また第三者に開示・漏洩等しないものとし、

本サービスの利用契約終了後も同様とします。但し、次の情報についてはこの限りではありません。

- (1) 開示を受ける際、既に自ら所有していたことを立証できるもの。
 - (2) 開示を受ける際、既に公知公用であったもの。
 - (3) 開示を受けた後、受領者の責によらないで公知公用となったもの。
 - (4) 正当な権限を有する第三者から秘密保持義務を負わずに入手したことを立証できるもの。
 - (5) 受領者が独自に開発したもので、かかる事実が立証できるもの。
2. 前項の秘密情報（以下「秘密情報」という）は、本サービス提供の目的に関連して秘密である旨明示された貴社および弊社が保有する、文書・図面等に記載された情報、磁気ディスク等の媒体に記録された情報、または口頭により開示される情報等で、開示者が開示を必要と認めたものをいいます。貴社および弊社は、口頭により開示した情報について開示を受けた後 14 日間秘密情報として取扱うものとします。当該期間経過後も当該情報を秘密情報とする場合には、当該 14 日間以内に開示者が秘密である旨明記した書面を提出することにより秘密情報の指定を行うものとします。

第 10 条 (権利帰属)

本サービスにおいて、本サービスから提供されるデータおよびこれを検索するためのコンピュータプログラムを含む本サービスに係る商標権、著作権、ノウハウ等全ての知的財産権（これらを受ける権利も含む、以下「知的財産権」といいます）は、弊社および弊社がその利用に関する権利の許諾を受けた第三者に帰属します。

第 11 条 (保証・免責)

1. データは、現状有姿のまま提供されるものとします。弊社は、本規約で規定された場合を除き、明示、黙示の別を問わず、次の各号に定める場合を含めいかなる保証をするものではありません。
 - (1) データが、完全なる正確性、使用可能性、特定目的への適合性を有すること
 - (2) 本サービスが、全ての端末上で正常に動作し、および中断が生じず欠陥が全くないこと
 - (3) 本サービスおよびデータが、第三者の知的財産権を侵害していないこと
2. データやサービスに瑕疵や誤りが含まれることにより貴社または閲覧者に損害が生じた場合においても、弊社はその責を一切負わないものとします。
3. 閲覧者からの苦情、クレーム等については貴社の責任と費用において処理解決するものとします。
4. 弊社は、次の各号の何れかに該当する場合には、貴社に事前に通知することなく、一時的に本サービスの一部または全部を中断する場合があります。ただし、中断後相応の期間をもって、書面または弊社の運営する本サービス案内サイトにて報告いたします。
 - (1) 本サービスのシステムの保守点検を定期的または緊急に行う場合
 - (2) 天変地異、軍事行動、火災、停電、伝染病、台風、地震、津波、暴動、戦争、サボタージュ、労働力不足、紛争、公権力の発動など、取引通念に照らして合理的な制御のできない事象が生じた場合
 - (3) 弊社サーバ等または弊社のシステムにサイバー攻撃等のセキュリティ上の脅威が生じた場合
 - (4) その他弊社の責めに帰さない事由により本サービスを中断する必要がある場合
5. 弊社は、本サービスの正常な提供を妨げ、またはその恐れが生じる程度に弊社サーバ等に過大な負荷を与えるリクエストについては、弊社の判断で遮断できるものとします。
6. 前二項に定める本サービスの中断および遮断行為に伴い貴社および閲覧者に生じた損害については、弊社はその責めを一切負わないものとします。

第 12 条 (サービスの運用)

1. 弊社は、本サービスに関し異常等がある旨の連絡を貴社から受けた場合には、速やかにこれを調査し、弊社の判断において必要な処置を講じるものとします。但し、当該異常等が貴社または閲覧者の機器・装置等の故障または誤った操作等に起因する場合にはこの限りではありません。
2. 本サービスの提供期間中に弊社がデータの不具合を発見した場合は、速やかにかかる不具合に対す

る情報を貴社に提供するとともに、かかる不具合の修正に努めます。但し、当該情報提供の必要性および提供時期等については、弊社の判断に基づいて決定させていただきます。

3. 第 11 条第 4 項各号に定める場合を除き、本サービスの全部を利用できない状態が 24 時間以上続いた場合、利用契約の有効期間のうち本サービスが中断した時間（24 時間に満たない分は切り捨てます）に相当する料金を貴社に返還、支払うものとします。

第 13 条 (契約の解除)

1. 弊社は、貴社が次の各号のいずれかに該当した場合には、何らの通知催告なしに直ちに、本規約および利用契約を解除することができるものとします。
 - (1) 手形交換所の取引停止処分を受けたとき
 - (2) 仮差押命令、差押命令、仮処分または競売の申立てがあったとき、または租税公課の滞納処分を受けたとき
 - (3) 支払停止があったとき
 - (4) 破産、特別清算開始、民事再生手続開始、または会社更生手続開始の申立てがあったとき
 - (5) 解散または営業の全部または重要な一部を第三者に譲渡しようとしたとき
 - (6) 財産状態・信用状態が悪化し、またはその虞があると認められる相当な事由があるとき
 - (7) 重大な背信行為があったとき
 - (8) 本規約および利用契約に違反したとき
 - (9) その他前各号に準じる事由があったとき
2. 前二項による解除権の行使は、貴社に対する弊社の損害賠償請求を妨げないものとします。

第 14 条 (法令遵守)

1. 弊社および貴社は、次の各号の何れかにでも該当しないことを表明し、将来にわたって次の各号の何れかにでも該当しないことを保証します。
 - (1) 自ら（その役員および従業員を含む）が、暴力団、あるいは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、もしくはこれらに準ずる者であること、または暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者その他反社会的勢力（以下、これらを総称して「暴力団員等」といいます）であること。
 - (2) 自らの行う事業が暴力団員等の支配を受けていると認められること。
 - (3) 自らの行う事業に関し、暴力団員等の威力を利用し、財産上の不当な利益を図る目的で暴力団員等を利用し、または、暴力団員等の威力を利用する目的で暴力団員等を従事させていると認められること。
 - (4) 自らが暴力団員等に対して資金を提供し、便宜を供与し、または不当に優先的に扱うなどの関与をしていると認められること。
2. 前項の他、弊社および貴社は、本規約および利用契約への合意および履行に関する法令、行政命令および指導（汚職防止、資金洗浄、暴力団排除に関する法令を含むがこれに限られない）を遵守するものとします。
3. 弊社および貴社は、相手方が次の各号の何れかにでも該当した場合、何らの通知、催告を要せず即時に本規約の全部または一部を解除することができるものとします。
 - (1) 前二項に違反したとき。
 - (2) 自らまたは第三者を利用して、①暴力的な要求行為 ②法的な責任を超えた不当な要求行為 ③取引に関して脅迫的な言動をし、また暴力を用いる行為 ④風説を流布し、または偽計もしくは威力を用いて、相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為 ⑤その他これらに準ずる行為をしたとき。
4. 弊社または貴社が前項の規定により本規約または利用契約を解除した場合、これにより相手方に発生したいかなる損害についても賠償責任を負わないものとします。

第 15 条 (権利義務の譲渡禁止)

貴社は、本規約および利用契約に基づく権利および義務を第三者に譲渡または移転し、あるいは担保に供しないものとします。

第 16 条 (損害賠償)

1. 弊社が、本規約の定めに対し、または法令に違反したことにより、貴社に生じた損害を賠償すべき場合において、当該金額は、請求の名目の如何を問わず、受領済み利用料もしくはご契約の年間利用料のうち金額の少ないほうを上限とするものとします。
2. 本規約に関して生じる貴社の間接損害、付随的損害、派生的損害、逸失利益、データなど無体物の消失、事業機会の損失および特別な事情から生じた損害（損害発生について弊社が予見し、あるいは予見し得た場合も含む）および第三者から貴社に対して為された損害賠償請求に基づく損害については、弊社はいかなる場合も責任を負いません。
3. 本条は、本サービスに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものです。

第 17 条 (協議事項)

本規約に定めのない事項および本規約の各条項の解釈について疑義が生じた場合は、貴社および弊社は、互いに誠意をもって協議し解決するものとします。

第 18 条 (その他)

1. 貴社から弊社に対する本規約に基づくすべての請求権は、請求が可能となった時から 24 ヶ月を経過した場合には、時効により消滅します。
2. 弊社は、貴社が本規約または利用契約の規定に違反した場合、貴社に対して当該違反行為の差し止めを請求することができるものとします。
3. 本規約のいずれかの規定が管轄権のある裁判所により無効である旨判断された場合には、かかる規定は、法律が許容する限りで、本来の規定の趣旨を最大限実現するように変更または解釈されるものとし、また、本規約のその他の規定の効力には何らの影響を与えないものとします。
4. 貴社と弊社との間で、本規約に関し万一紛争が生じた場合には、東京地方裁判所および東京簡易裁判所を専属的管轄裁判所とします。
5. 本規約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本国法が適用されるものとします。
6. 本規約の翻訳版は便宜上提供されているにすぎず、日本語版と翻訳版との間に齟齬が生じる場合は、日本語版の内容が優先して適用されるものとします。

第 19 条 (規約の有効期間)

本規約は、付則に定める実施日から発効するものとします。

付則：実施日 2020 年 4 月 6 日

別紙 1

MapFan API 無料プランの利用条件

第 1 条 (適用関係)

1. MapFan API 無料プランの利用条件 (以下「本条件」といいます) は、MapFan API 無料プラン (以下「本サービス無料版」といいます) をご利用の方のみに適用されます。
2. 本サービス無料版については、本規約第 2 条、第 6 条、第 8 条、第 12 条および第 16 条の定めを除き、本規約が適用されるものとします。

第 2 条 (PV 超過に伴う対応)

貴社は、本サービス無料版を月間上限 5000PV (「ページビュー」といい、弊社所定の仕様書に定められた条件により定義するアクセス量をいいます) の範囲内で利用することができます。ただし、弊社は、貴社の本サービス無料版の利用が当該月間上限 PV を超過する場合、弊社は弊社所定の MapFan API 利用契約書に基づく標準プランの利用へ移行を求めることができ、貴社が当該プランの利用へ移行しない限り、本サービス無料版の提供を中止できるものとします。

第 3 条 (ID 不使用に伴う対応)

弊社が ID を発効後 1 か月間に、貴社による ID の利用がない場合、弊社は、貴社への事前の通知なく当該 ID を削除し、本サービスの提供を中止できるものとします。

第 4 条 (禁止事項)

1. 本規約第 3 条第 1 項の定めによらず、貴社は、利用サービスが移動体管理 (アセットトラッキング) 機能を有する場合、本サービス無料版を利用できないものとします。
2. 本規約第 4 条第 3 項の定めによらず、貴社は、本サービス無料版からデータを印刷してはならないものとし、閲覧者に対してもデータを印刷利用させてはならないものとします。

第 5 条 (利用期間)

本サービス無料版のご利用期間は、次の各号のいずれかの要件に該当する時までとします。

- (1) 貴社が本サービス無料版の利用を中止する場合
- (2) 本条件第 2 条または第 3 条に基づき弊社が本サービス無料版の提供を中止する場合

第 6 条 (利用料等)

本サービス無料版の利用料は、本条件第 2 条に定める月間上限 PV の範囲内での使用を条件として、無料です。

第 7 条 (免責)

弊社は、本サービスの提供に関して貴社または第三者に損害が生じた場合であっても、請求の名目を問わず、当該損害についていかなる責任も負わないものとします。

別紙2

地図閲覧利用規約 (閲覧者向け)

第1条 (本規約の適用範囲)

この地図閲覧利用規約 (閲覧者向け) (以下「本規約」といいます) は、インクリメント・ピー株式会社 (以下「インクリメント P」といいます) が、インクリメント P のサーバから配信される地図サイト部分 (以下「本地図表示」といいます) において提供する各種データ (以下「地図データ等」といいます) の閲覧利用に関する諸条件を定めたものです。本規約は、地図データ等を閲覧される全ての閲覧者 (以下「閲覧者」といいます) に適用されます。本地図表示を閲覧される方は、本規約の内容をよく読んで、ご理解およびご承諾の上、本地図表示を閲覧してください。本地図表示の地図データを閲覧された場合は、本規約を承諾したものとみなします。

第2条 (規約の変更)

1. インクリメント P は、本規約の内容を閲覧者の承諾なしに追加・修正・変更することができるものとします。この場合、インクリメント P は、本地図表示の画面上に掲載する方法により、当該変更の旨を閲覧者に通知するものとします。
2. 閲覧者は、前項により本規約の改定が行われた場合には、改訂後の本規約を遵守することをあらかじめ承諾するものとします。

第3条 (禁止事項)

閲覧者は、本地図表示の閲覧にあたり、以下に定める行為を行ってはならないものとします。

1. 本地図表示において提供する地図データ等、地図データ等に関連する各種情報、その他全てのコンテンツについて、その全部または一部を複製、抽出、加工、改変、送信可能化等、二次利用する行為、または公衆送信、再使用許諾等を行ない、第三者に利用させる行為。
2. 第三者またはインクリメント P の権利 (財産権、プライバシー、肖像権、名誉、信用を含むがこれに限られません) を侵害する、または侵害するおそれのある内容を含む行為。
3. 第三者またはインクリメント P の知的財産権を侵害する、または侵害するおそれのある行為。
4. 第三者またはインクリメント P に不利益および損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為。
5. インクリメント P の承認なく本地図表示を通じ、もしくは本地図表示に関連した営利を目的とする行為、またはその準備を目的とする行為。
6. サーバに過大な負荷をかける等、本地図表示の運営を妨げる行為。
7. コンピューターウイルス等有害なプログラムを、本地図表示を通じて、または本地図表示に関連して使用し、もしくは頒布する行為。

第4条 (著作権等)

本地図表示を構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、地図データ等、デザイン、画面情報、商標、ロゴ等に関する知的財産権その他の権利は、インクリメント P もしくはインクリメント P にその使用を許諾した者に帰属します。

第5条 (本地図表示の変更、中止等)

1. インクリメント P は、本地図表示の内容を任意に変更すること、および予告無しに本地図表示を一時停止もしくは完全に終了することができるものとします。
2. インクリメント P は、前項により発生したいかなる損害についても補償いたしません。

第6条 (免責事項)

インクリメント P は、地図データ等について、情報の正確性・完全性・特定の目的に対する適合性また

はコンピューター上、携帯端末上その他の情報端末上での正常動作性もしくは機能性を含み、本地図表示および地図データ等についてはいかなる保証もいたしません。インクリメント P は、その理由の如何を問わず、本地図表示および地図データ等を利用したことにより発生したいかなる損害に対しても補償いたしません。

第 7 条 (閲覧にあたっての注意事項)

地図データ等を利用して移動される場合は、実際の道路状況や交通規制に従ってご利用ください。移動中の運転者または歩行者による情報端末の操作・注視は大変危険ですので絶対にお止めください。必ず安全な場所に停止してから操作してください。

第 8 条 (合意管轄)

1. インクリメント P と閲覧者との間で、本規約に関し万一紛争が生じた場合には、東京地方裁判所および東京簡易裁判所を専属的管轄裁判所とします。
2. 本規約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本国法が適用されるものとします。

地図データについて

地図については[こちら](#)をご覧ください。

地図データの閲覧履歴等について

インクリメント P は、閲覧者の地図データの閲覧履歴等に関するアクセスログ (以下「アクセスログ」といいます) を取得する場合があります。インクリメント P は、アクセスログを、閲覧者に紐づかない形式で統計的に利用し、第三者に開示する場合があります。